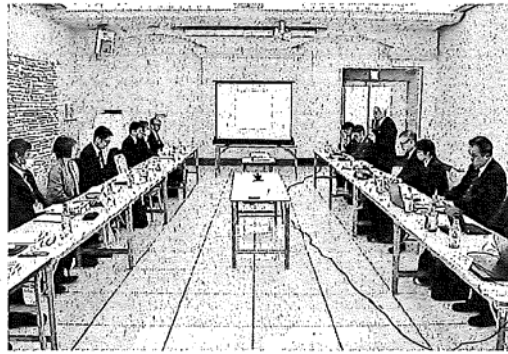


# D X積極推進を確認

## 佐賀県と意見交換会

### 7年度に業務表彰実施

九州協建



(一社)建設コンサル  
タツ協九州支部(田  
中清支部長)は17日、佐  
賀県との意見交換会(写  
真)

表彰式を開催すると説明  
した。

意見交換会には、建  
コ 協九州支部から田中支

真IIを佐賀市 部長、上村俊英副支部  
のホテルクラ 長、支部理事、佐賀県部  
ンテはがくれ 会関係者らが出席。佐賀  
で開き、今後 県からは、川崎文仁建  
も積極的にD 設・技術課長、宮地誠入  
X推進に取り 札・検査センター長らが  
組むことや、 参加した。冒頭部分を除  
連携して担い いて非公開で実施し、終  
手の確保・育 了後に支部が概要を説明  
成を図ること した。

田中支部長は開会に際  
し、佐賀県が業務の総合  
評価方式を積極活用して  
いることなどに感謝の意  
を示した上で、「災害対  
応やインフラメンテナンス  
にこれまで以上に力を  
入れ、国土強靱化に貢献  
する。一方で、働き方改

革と生産性向上にもチャ  
レンジしている。担い手  
を確保・育成できるよ  
う、忌憚のない意見交換  
をしたい」とあいさつ。  
川崎建設・技術課長は、  
「若者や女性にとって魅  
力ある産業になることを  
目指し、県と協会が協力  
していく必要がある」と  
した。

支部は佐賀県への個別  
提案として、DX推進に  
よるWEB会議の積極的  
な活用と拡大を要望し  
た。重要な内容や契約変  
更などは対面で協議する  
ことが望ましいとした  
が、業務の各段階の確認  
事項などについてはWEB  
B会議を活用するよう求  
めた。

た県内企業受注業務と技  
術者が対象になるとし  
た。  
この他の主な要望・提  
案事項は、▽適正な履行  
期間(工期)の確保と履  
行期限(納期)の平準化  
▽適切な設計変更▽技術  
力を重視したプロポーザ  
ル方式・総合評価落札方  
式による発注量の増加と  
適正な運用▽設計条件明  
示チェックシートの活用  
▽業務スケジュール管理  
表の活用▽広域災害発生  
時の受発注者協働による  
災害対応に向けた環境整  
備▽i-c-o-nおよびB  
I M / C I Mの推進など。  
田中支部長は意見交  
換後、「佐賀県は九州の  
中で総合評価の件数が最  
も多い。総合評価は技術  
力による選定であり、わ  
れわれが望んでいるもの  
だ。県内企業の技術力を  
高める方法の検討をお願  
いした。また、表彰制度  
を取り入れてもらったこ  
とはビッグニュースだ」と  
コメントした。